

ここのは かわら版

平成28年 10号

第11回 1月26日

平成28年 4月

MCM **メンタルクリニック Materia**

認知症 **デイケア** ここのは

訪問看護 **くりいと**

TEL:0997-55-0055
FAX:0997-55-0077
<http://www.mc-materia.com>

facebook

<https://www.facebook.com/dckotonoha>

facebook を開設しました。
こちら是非ご覧下さい。

皆さんこんにちは！

メンタルクリニック

Materiaです。

毎月『見える事例検討会』
略して『見え検』を開催し
ています。おかげさまで
1年が経ちました。今回
も開催模様を報告します。

第10回 12月22日

【ステロイド治療副作用
に苦しみ希死念慮が強い
高齢者を今後どう支
援していくか？】



対象者は基礎疾患の症状から全身疼痛も強く、
人生に悲観し衝動的に多量服薬を行い入院。退院
後も多量服薬による入院中だが、退院後同様
の状況を回避するにはどの様な支援が必要か？
というテーマでした。

様々な意見により、①入院中に中間カンファレンスを行い、医療・家族・介護等関わる全てで
チームを構成する。②老人会や区長等地域と連携し、見守の強化といった
2つのアクションプランが見い出されました。

タイトル 家族構成 困っている事

ステロイド治療副作用による
身体疼痛が強い高齢者を
今後どう支援していくか？

関係者に係る時期
H22.11月～初回開催
H23.10月～臨時開催
H24.3月～

家族構成
本人、妻、長男、長女、孫
H24.7月～現在の家族構成

困っている事
全身疼痛、音痴(仰)にて
生活が苦しい
認知症により多量服薬
頻りに繰り返している
寝ている時、痛みも耐えられず
涙を流している
寝る間も痛みがひどい
H24.9月～現在入院中
H24.10月～退院後
H24.11月～退院後

【必要な治療があるにも関わらず拒否し続
けている・暴言が酷い為関わり方に困惑して
いる」との内容でした。
皆さんから複数の問題提供やアクションプ
ランが示されました。事例提供者は「今後は
周りと連携して業務を行っていきたい」関わ
っているヘルパーは「本人に寄り添った介護を
見付けられる様頑張ります」仰っていました。
痛みの原因精査・交流者を増やせる環境づく
り、援助者への今後の支援によって諦めかけ
ていた在宅生活を可能に近づけた様な「見え
検」でした。

第12回 2月23日
【公的機関への頻回電話、暴言・暴力で充
分な介護に至らず現場が困惑している】
参加者からの事例
に対する様々な質問
でマインドマップは
あつという間に埋め
尽くされ、見ている
だけでケア側の大変
さを感じる事例でし
た。その中から様々
な問題行動の裏には、
①実は本人の性格
だけでなく症状とし
て捉えなければなら
ない一面があり精神
科医療の介入が必要
ではないのだろうか？

第13回 3月8日
【身体機能が落ちた同居高齢者の家に転がり
込んだアルコール依存症の息子が脳梗塞で入
院。退院後一人の生活をどう支援していくか？】
今後デイサービスや配食サービス等を楽しみ
にされているご本人。息子の事をとても心配さ
れており、「二人の在宅生活を維持していく為
にはアルコールの問題がある息子を解決する事
が安心に繋がる」との意見をもとに今回40名
を超える多職種の方々より途切れる事なく質
問や意見が出されました。
この息子に対し入院先の主治医やケースワ
ーカーなど第三者からの指導や介護保険の申請、
訪問看護の導入など明日から動けるプランが
見つかりました。

『見え検』は毎月開催しています。見え検
終了後の意見交換会(通称「飲み検」)も
意見や情報交換が出来て大好評です。
フェイスブックでお知らせしていますので是
非ご参加下さい。お待ちしております。

第11回 1月26日
【身体面も重症なのに暴言拒否等で援助
者が疲弊し、適切な医療・介護サービス
導入に至らない高齢者を今後どう支援
していくか？】
明日から動けるプ
ランを皆で上げ、会
は終わりました。
マインドマップを使
い困難な事例を共有
し、ケア側の負担を
軽減する事で問題解
決の糸口がすぐに見
いだせる。これは『見
え検』の醍醐味です！



認知症 **デイケア** ここのは

島内全域送迎対応

- クリニックに併設だから医療と介護のWサポート
- 認知症に特化した専門スタッフ
- 介護保険ではなく医療保険対応
- 島内全域送迎対応
- 専門看護師による訪問看護

医師・看護師
作業療法士
介護スタッフ
による専門スタッフが
対応します
お気軽にご相談
ください

医療費の一部が給付される
公費負担制度もあります

最善の地域包括ケアを奄美から世界に発信

MCM **メンタルクリニック** 精神科
Materia 心療内科

ストレス疾患・認知症
漢方治療の専門医

認知症でお困りの方
ご相談下さい

「物忘れ外来」も行っています

TEL: 0997-55-0055

正社員パート募集

作業療法士
正(准)看護師
保健師
ケアマネージャー
介護福祉士
ヘルパー

認知症に特化した
デイケアだから
スキルアップ出来る
お気軽にお問合せ下さい

【独り言】

身体的疾患が似ているLさんとRさんは「独り言」がよく聞かれます。

Lさんは以前会話した内容を穏やかに繰り返しますが、Rさんは不満としてストリートに発語する大きな違いがあります。



ある日、私はいつもと違う様子に感じました。Lさんの話を傾聴していると、「私ね・・・」と徐々に日頃の不安や寂しさを話し始め、「迷惑かけているから・・・」と気を遣われてる様子が伺えました。独り言は心の底にある不安や恐怖をまぎらわすSOSに感じられ、LさんもRさんと同じように不満を秘めていた事に気付かされました。

発信の仕方は違いますが、共通して寂しさと不安があるようです。そしてお二人とも「ありがとねえ」。聞いてくれてありがと。と手を握って安堵され笑顔になります。

『日々の業務の忙しさとか、慣れから「いつもの事だから・・・」として見逃していませんか？心の声を聞いていますか？・・・』
そう問われている気がする瞬間でした。



SW 森田 和博

ちょっど待って

年をとると誰でもトイレが近くなるものです。しかし、『あまりにも頻りにトイレに行きたがる・おもらしをするようになる・トイレ以外のどこでも排泄をしてしまう』等は介護者負担も増えてしまいます。そこですぐにオムツをするのも一つの方法ですがオムツはお年寄りのプライドも傷つけたり、認知症の症状を進行させる恐れもあります。

頻尿の原因には便秘や前立腺肥大症・膀胱炎も考えられます。失禁やトイレ以外で排泄をしてしまう時は外出や食事前等手間は掛かりますがトイレ誘導をすると失禁等減らす事も出来ます。また、生理用パットを利用するのも良いと思います。

私達は様々な症状に対して色々な方法を一緒に考えます。
お気軽にご相談下さい。



NS 山元 明香

結果オーライ



2月3日は節分ということで朝の会で節分についてお話ししました。利用者様に「節分とは季節を分けるという言葉なんです。」と云うとちょっとは「へえ〜」とかあるかと期待しましたが反応は「しーん・・・(えっ?)」

気持ちの切り替えて「節分といえは何ですか？」と聞くと『鬼は外！福は内！』『豆を蔵の数だけ食べる！』等の意見が飛び出しました！(よし！こは期待通り)これにあやかり「皆さん恵方巻って知ってますか？」と聞くとこれまた『しーん・・・』(ええ〜！恵方巻だぞお〜！)と心の声。

恵方巻はここ最近の物なんでしょうか？(後から聞くと昔は島には恵方巻を食べる習慣がなかったとか?) 恵方巻以外にはお蕎麦・イワシ・こんにやくなどを食べるそうで今回はお蕎麦を用意してみました！これには皆さん喜んでくれましたね！皆さん誰一人残しませんでしたよ！

午後のレクレーションは鬼退治です。スタッフが鬼になり、利用者様は丸めた新聞紙を豆に見立てて投げつけます。皆さん大笑いしながら一生懸命投げ退治してました！

結果的にとても盛り上がった節分でした！少しでも利用者様に喜んでもらえるにはもっとがんばらねば！



認知症ケア専門士 鈴木 常次

活動報告

1月活動報告

- 16日 見える事例検討会祭り@横浜 ファシリテーター参加 : (院長・原口保健師)
- 19日 措置診察意見交換会 : (院長・原口保健師)
- 23~24日 BSAPエリアアドバイザー : (院長・原口保健師)
- スピーカースプログラム : (院長・原口保健師)
- 26日 第11回見える事例検討会 2F ことのは : ファシリテーター (院長・原口保健師)

2月活動報告

- 14日 ストレスチェック実施者研修 : (原口保健師・隈元看護師)
- 23日 第12回見える事例検討会 2F ことのは : ファシリテーター (院長・原口保健師)

3月活動報告

- 5日 日本東洋心身医学研究会 演者発表 : (院長講演者・原口保健師)
- 8日 第13回見える事例検討会 2F ことのは : ファシリテーター (院長・原口保健師)
- 22日 奄美大島法人会講演 : (原口保健師)

活動予定

4月活動予定

- 16日 ラ・サール 医療部会 : (院長・原口保健師)

6月活動予定

- 日本精神神経学会 : (院長・原口保健師)
- 日本認知症ケア学会 : (院長・原口保健師)

7月活動予定

- 見える事例検討会合宿@奄美 : (院長・原口保健師)